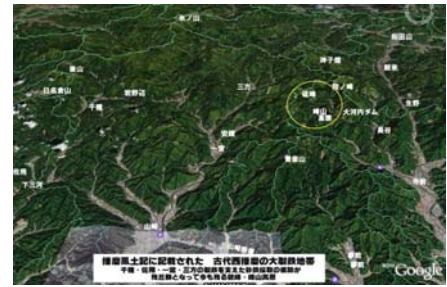


● 初秋の西播磨の山郷 一面ススキが覆いつくす 砥峰高原 2007.10.4.



初秋、砥峰高原の草花 2007.10.4.

以前から気になっていた 兵庫県西播磨福崎の北の中国山地の一角 峰山高原・砥峰高原。

東側を市川 西側を揖保川が流れ下る山並みで、この山中から西側へ吉備につながる中国山地は播磨風土記に記載された西播磨の大製鉄地帯である。 後年 この山並みの中にある砂鉄採取のため山を切り崩したため、山中に 稜線からカール状に切れ落ちたすり鉢状地形の中に残丘が点在する素晴らしい景観を形成。そして、秋にはススキが全体を覆う素晴らしい草原を形成すると・・・。

何度か この一帯の山越えをしたことはあるのですが、それらを意識したことはなく、今年はその残丘と西日本一と呼ばれるススキの原を見に行こうと・・・。

10月の声を聞いて すずぎが咲き出したと聞いて 家内と二人ででかけました。

この山に入る谷には かつて高級水圧鉄管と溶接技術開発の仕事で名を知る関西電力の揚水発電所大河内ダム湖の横を通過、砥峰高原へ入ってゆく。 下の谷間の集落の畦には真っ赤なマンジュシャゲが周囲の山々の緑とよくマッチして、秋を演出。

登りきって目にした砥峰高原 これは信州アルプスで見た氷河が削り取ったカール地形そのもの そんなならかなすり鉢状の草原に ちょっと早かったですが、ススキが一面を覆っていました。

また、草原の中を歩く足元には 清楚な秋の草花 リンドウ センブリ ツリガネニンジン ウメバチソウを見つけました。

ここの景観が人工の技か??? ともう自然の中に溶け込んだ素晴らしい景色ですが、尾根筋から山を切り崩し、谷を土砂で埋め尽くしながら砂鉄を採取した跡だという。 砂鉄採取にともなう鉱物が作物の生育を妨げたため、耕作ができず、そのまま草原として残されたため、この景観が残ったという。



氷河で削られたカール状地形の中に残丘が残る独特の地形 砥峰高原にススキの原が一面に広がっていました



赤いマンジュシャゲが集落の道をいろどる神崎町大河内集落と川上集落の上大河内ダム
 ここは播磨風土記に記された西播磨の古代からの製鉄地帯たたら製鉄の砂鉄採取場
 山を切り崩した痕跡が 素晴らしい景観を生み出した 和鉄のモニュメントでもある

● 奥出雲雲南市掛合町へ

たたら街道の名の通り 松江道の工事現場から 次々と製鉄遺跡が出土 2007.10.13.

今奥出雲 松江道の工事現場から たたら街道の名の通り 次々と製鉄遺跡が見つかっています
 今松江から奥出雲 掛合町 吉田村を通して三次へ抜ける高速道路「松江道」の工事の真っ最中。
 この地は中国山地奥出雲 たたら街道と呼ばれるたたら製鉄の中心地 工事で続々とたたら製鉄跡が見つかっている。
 今回は中世の製鉄炉が4基も集積して見つかった大志戸たたら製鉄遺跡の現地説明会があると教えてもらって、工事がすすんでいる周辺のたたら遺跡をふくめ、見学してきました。本当に山深い里に西日本各地のナンバーが並び、100名を越す見学者 同好の人が多いのにもびっくりしました。 まだ きっちりとまとめていませんが、おいおい纏めます。



奥出雲 雲南市 大志戸たたら遺跡現地説明会で 2007.10.13.

奥出雲 松江道の工事現場から たたら街道の名の通り 次々と製鉄遺跡が見つかっている



● 久しぶりに夜の船で四国 松山へ 2007.10.26-28.

愛媛大学で「中国西南地域の鉄から古代東アジアの歴史を探る」シンポジウムのお誘いを受けて、26日の夜神戸からサンフラワーに乗って松山へ行ってきました。久しぶりのサンフラワー。

夜明け前の瀬戸内海 道後温泉にも入って シンポジウムに出かけました。翌日 松山を走るバス「砥部・断層口行」の行き先表示に魅かれて 松山の南の焼物の街 砥部へ。 四国を東西に縦断する中央構造線の西の出口に砥部があたっており、その砥部の街はずれ 河にクロスして、その中央構造線の断層が露出しているのが見られる場所があり、そこを「断層口」という。

行って見るまで知りませんでした。

また、山口の田中さんの故郷 砥部は山裾に広がる磁器の街 山の尾根筋にへばりつくように幾つもの窯元が並ぶ静かな町。本通の道脇には砥部で焼かれた磁器の作品がモニュメントとして 点々と並べられていました。



神戸から四国松山へ 瀬戸内海の船で 2007.10.26.夜



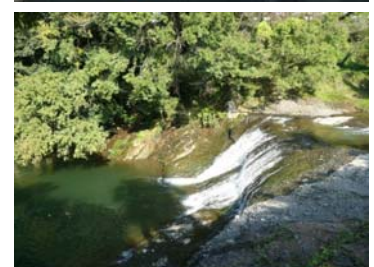
久しぶりの道後温泉と松山城 2007.11.28.



愛媛県磁器の街 砥部

右上: 松山の直ぐ南に位置する山すその街

右下: 砥部の街と地面に露出した断層(中央構造線の大変動の痕跡)



● 山口県美祢市の夜明けの朝霧 2007.11.9.

中国山地の山中の盆地の美祢 朝の冷え込みで発生する厚狭川が作り出す雲海を期待して 日が昇る前に置きだしましたが、地球温暖化の昨今盆地一面を多し尽くす雲海は見られませんでした、朝霞みが盆地の山々を包み込み、素晴らしい夜明けの景色をつくりだしていました。



山口県美祢市 夜明けの朝霞 2007. 11. 9.
国道 316 美祢市雲海公園より



● 神戸でも 今 紅葉の真っ最中 2007. 11. 26.

神戸の街でも 今 街の木々 バックの山々が真っ赤に色づいています



神戸 県庁前 相楽園で 2007. 11. 26.

